

青い空とおおきな雲と

中山 弘子
(花だいこん)

雲 山村暮鳥

おういくもよ ゆうゆうと
馬鹿にのんきそうじゃないか
どこまでゆくんだ
ずっと磐城平までゆくんか



空を眺めるのが好きです。青空を大きな雲がゆったりと形を変えながら流れていく。見ているだけで時間が止まり、あたまの中のネジが弛みます。「旅にでるなら、どこがいいかしら」と思いを巡らす。このマッタリした時間がたまらなくいいのです。気象条件で大きく変わるようですが、雲は平均40～50kmで動いています。どの方向に移動するのか、雲の下は雨が降っているのだろうか、などと考えて見るのも面白いです。

東日本大震災で福島第一原発が爆発した時、私は茨城県が風下で、放射能はこちらに真直ぐ飛んでくると思いました。しかし飯館村の方向に流れ、その後南下しました。放射能ブルームは、北茨城から高萩、日立、ひたちなかを通り、一度海に出て、また陸地に戻り、各地にホットスポットを作りました。

もし東海第二原発で福島のような事故が起きれば、この地域で平均的な風速20m/s(そよ風)の時に、県庁までは約4.5時間で放射能ブルームが到達する計算になります。UPZ(緊急時防護措置区域)圏内に106万人が暮らしています。安全に避難できるはずがありません。

「春は桜の山でピクニック、夏は雄大な積雲の下で海水浴、秋はいわし雲に季節の変化を感じ、冬は真っ白な雪の中を駆けまわる。」私たちは安心して自然と触れ合うことのできる暮らしを、未来の子どもたちに手渡すことができませんでした。

総選挙で自民党が圧勝し原発ゼロの方針は雲行きが怪しくなっています。なんとしても東海第二原発を廃炉にしたい。安心して暮らせる未来をつくりたい。そのために広く大きな輪をつくっていきたいと思います。



平和の本棚

『憲法9条裁判闘争史』

著者 内藤 功

かもかわ出版2012年 定価3150円



若くして総評弁護士幹事長の要職。その後、国会の場で獅子奮迅。一貫して実践の場で憲法の大切さをたたかってきた、81歳の内藤さんありがたい本を出してくれました。

それも若手弁護士のインタビューに答える話し言葉なのでわかりやすく、簡にして要を得ています。内容は、序章 原点で自らの生い立ちなどを語る。第1章・砂川闘争、第2章・恵庭事件、第3章・長沼訴訟、第4章・百里裁判、第5章・イラク訴訟、終章・現在、となっています。

茨城のわれわれは百里基地については知っていても、同じ憲法裁判をたたかった、砂川闘争、恵庭事件、長沼訴訟、百里裁判、イラク訴訟などとの横の関連がつかめないうでした。憲法9条改正が声高に叫ばれている状況で、過去のたたかいを見つめその成果・教訓を掴むことは大切なことに思う。内藤さんのこの著作が大いに参考になると請け合いです。一読おすすめします。(伊達)

土浦平和の会ニュース

新春のアピール



1. 私たちは原発の再稼働を認めず、ただちに廃炉の準備にかかることを要求します。
(活断層の問題ではなく 核燃サイクル未完成の未熟なシステムが地球を破滅に導く)
1. 私たちは軍事大国化に反対し、平和外交の厳守を要求します。
(外交力に期待し 世界の良識を信じよう)
1. 私たちは憲法改悪を認めません。
1. 私たちは消費税依存の経済政策に反対します。
1. 私たちは沖縄でのオスプレイの訓練に反対し、自衛隊への導入を認めません。

土浦平和の会役員一同

[シリーズ] わが街・わが会員

水戸市/岡村 瑞比古さん

(茨城県自治体問題研究所 事務局次長)

希望のある
明るい年を目指して



【氷結した袋田の滝】

新年おめでとうございます。昨年暮の総選挙で自民党が圧勝し第二次安倍自公内閣が誕生しました。改憲や消費税増税を推進する自公民・維新・みんなの「大連合」が狙いです。

TPP交渉参加や原発再稼働など米国や財界からの突き上げがあり公約違反の動きが出てきました。今年は参議選や知事選など大変重要な年です。国民の利益に立って踏ん張る年です。

私は、茨城県自治体問題研究所に勤務して7年目です。皆さんに支えられて何とかやってきました。市町村合併や三位一体改革によって大きく情勢が変化してきています。高齢化による会員の減少も大変気になります。皆さんと力を合わせて前進させたいです。

さて、昨年は東海第2原発廃炉を求める署名を知事に対し、271,573筆提出しました。団体、個人、県内外から廃炉に向けて熱い思いが込められていました。地域や職場で取り組み、特に若いお母さんたちの取り組みは子供に与える放射能のことを考えて熱心さに感動をしました。今年3月を目標には30万筆に向けて取り組むことになっています。

3. 11で起こった被害は計りしれませんが福島第1原発事故による放射能は日本に限らず世界中から害悪に満ちています。原発ゼロは勿論、除染や放射能廃棄物の処理も重要な課題です。東日本大震災の一日も早い復興を願うとともに住民と共に歩む自治を探求し「希望のある明るい年を目指して」頑張りたいと思います。